


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 南星機械

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																												
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営者は、経営理念を全従業員に伝えるように掲示板に表記している。 ・理念を明文化することで新しい技術・事業に挑戦する文化が形成されている。								8	9														17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンス研修を実施している。 ・社内規定の策定と掲示板による全従業員への周知徹底を行っている。																							16
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め全従業員に向け重要性を掲示板、社内通知を利用し発信している。																							16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・開発・設計の段階から環境に及ぼす影響を把握し業務に取り組んでいる。管理本部長をはじめとした体制を整備している。																							16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・著作権などの侵害排除、知的財産に関する研修の実施している。 ・開発の際には、他社の知的財産権の侵害を防ぐため事前に調査している。								8.2 8.3	9													16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・情報漏洩事故についての研修会を開催している。																							16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客の声(特に苦情)を大事にし、双方向コミュニケーションに取り組んでいる。 ・顧客の声は社内でも共有されお客様対応、製品開発に活かしている。 ・林業展に出展するなど直接の対話機会を設けている。																						16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5				8		10		12	13	14	15	16	17					
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●											9			11			13.1						16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9													17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●							5									12	13	14	15	16	17				
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・各種ハラスメントに関する研修を実施し、セクハラ防止協定を定めている。 ・相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8			10.2 10.3										16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生環境委員会を設置し、月に1回労働環境について改善活動を実施している。			3					8.8															
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員、嘱託、臨時社員、パート、アルバイト)の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5			10.2 10.3												
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理を徹底している。 ・働き方改革として、看護休暇、介護休暇など時間単位で取れるよう体制を整えている。			3		5.5			8.5 8.8			10.3												
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・新たな教育機会としてチャレンジ制度(別業種の資格取得の支援)を設けている。 ・社外、社内での研修会の実施や、資格取得の支援を行っている。				4	5.5			8	9														
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・ヘルススター健康宣言、ヘルススター認定、及び健康経営優良法人の認定を受けている。			3					8														17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・障がい者の雇用を促進するため、社内のDX推進とあわせてテレワークの整備を行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5			10.2 10.3											16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・Web会議の実施や、会議室の窓明けの徹底を行っている。			3					8	9.1		11	12											
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・PCやタブレットやスマホを用いた業務の効率化、ペーパーレス化を推進している。 ・リモート接続を活用した社外からのアクセスによる業務の効率化を行っている。									8	9.1		11	12										
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		【予定】2024年度プライト企業の認定を目指す。				3	4				8	9			12										

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 南星機械

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・使用している塗料（トルエンやキシレン等）の年間使用量を正確に把握している。昨年4,297kg。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を把握し、削減に取り組んでいる。 ・LED化や節電の呼びかけにより、電力量を削減している。 ・車両のハイブリッド化や不要な車両の削減により、軽油の使用量を削減している。								7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いて温室効果ガスの排出量を把握し、バイオマス由来の再生エネルギーを100%使用することにより、温室効果ガス排出量を削減している。			2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・環境に配慮し、使い捨てになっていた梱包用の木材を廃止している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・不要な養生作業を廃止している。 ・段ボール、ビニール袋の再利用を行っている。											9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・無駄を減らすために、職員の使った食器は水につけて汚れを落としてから洗っている。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・CO2を発生させず、エンジン式に比べ音が静かな、電気を動力源とした定置式スクラップローダーを開発・製造している。												9.4	12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・お弁当注文の際に、御飯の量を選べるようにしている。		1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・社内では食堂に観葉植物の設置、ブラインドに植物を使用している。 ・外部の事業者と協力し、社内の樹木の剪定に取り組んでいる。												11.6 11.7			13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・木質バイオマス発電による再生可能エネルギーを利用している。 ・事務所、工場の照明をLED化している。									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・持続的な森林利用を可能にするため、伐採から木質バイオマス発電に関する林業機械を製造・販売している。							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・森林整備の際に利用される林業機械の製造・販売を行っている。							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・展示会で配布するノベルティは、プラスチックの使用を削減している。 ・事務所、工場でのプラスチックごみ分別を徹底している。														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社用車のハイブリッド化を促進している。											9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・グループ会社全体で、Scope1,2を2030年に50%削減、2050年には実質ゼロ目標で取り組んでいる。									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 南星機械

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・開発・製造時には、想定されるリスクの洗い出しとその対策を実施している。 ・製品安全確保を踏まえた取扱説明書を作成している。 ・アフターフォローとして、カスタマーサービス課やプロダクトサポート課を設置し、点検修理や顧客対応の窓口として運用している。			3.9							9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・誰でも簡単に扱えるように、工具を軽いものに変更している。										9.1	10	11.7								17
	39	【地域資源】 ・産地地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9		11.a		12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7							12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4	11.a		12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・自動販売機の売り上げの一部を社会福祉法人（熊本いのちの電話）に寄付している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・定期的な避難訓練を実施している。				4								11.5		13.1				16		
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地域消防団の活動に参加している職員が在籍している。 ・事業者として、菊池地区危険物安全協会に加盟している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内研修、新入社員研修でカードを使ったSDGsに関する研修を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・職業体験、インターンシップの受け入れを積極的に行っている。 (熊本県立鹿本商工高等学校)				4					8.6		10.2								17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・くま活サポート企業の登録認定を受けている。 ・県内での就職説明会に参加している。				4.4					8.5 8.6										17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。